

児童生徒 1人1台の学習用 PC(パソコン)を活用した



新たな学びを推進します



千曲市教育委員会

これからの時代は、Society.5.0と言われるように、すべての人・もの・ことがインターネットでつながり、AIやロボット、ビッグデータが活用され、新たな価値が生み出される時代です。千曲市では、このような時代を生きていく子どもたちが、情報通信技術（ICT）を積極的に活用して主体的に考え、他者と新たな課題の解決などに取り組むために必要な情報活用能力の育成をめざして、市内全小中学生に1人1台のPC(パソコン)を配置しました。それに伴い、各教室にPCを収納する充電保管庫、すべての学校にネットワーク環境を整備しました。これからの時代は、PCが鉛筆やノートと同じような文房具のひとつとして活用される時代です。1人1台のPCで、クラウド上の様々なサービスを利用し、データ管理もしていきます。普段の授業や家庭学習で活用し、子どもたちに様々な学びの機会を提供し、情報活用能力を高め、これからの未来を生き抜く力を育てていきます。

尚、当面は1人1台のPCに「慣れる期間」として学校のみで使用します。家庭への持ち帰りについては、実施に向けて準備を進めます。

1. 1人1台のPC(パソコン)導入の目的

- ◎豊かな創造性を備え、持続可能な社会の作り手として、未来社会の形成に参画するための資質・能力の育成
- ◎新学習指導要領の改訂にともない、「学習の基盤となる資質・能力」のひとつである情報活用能力の育成
- ◎多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない個別最適な学びの実現
- ※ 当初、「GIGAスクール構想」として、各校ネットワークの整備と1人1台端末整備を、令和2年度（2020年度）～令和5年度（2023年度）（4か年計画）を目途に進める予定でしたが、災害や感染症の発生などによる学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用によりすべての子どもたちの学びを保障できる環境を早急実現するために、児童生徒の端末整備が前倒しになりました。

【千曲市の6つの基本目標】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| (1)「主体的・対話的で深い学び」の実現 | (2)新しい時代に対応した情報教育 |
| (3)個々に応じたきめ細やかな教育 | (4)学校と家庭学習の効果的な連携 |
| (5)臨時休業における学びの継続 | (6)個々の配慮が必要な児童生徒への支援 |



2. PC(パソコン)を安心して安全に利用していくために

PCは、学習に役立てるための道具ですが、使い方によっては心配されることもあります。次のようなルールをつくって活用していきます。※詳しいルールは各校から配布されます。

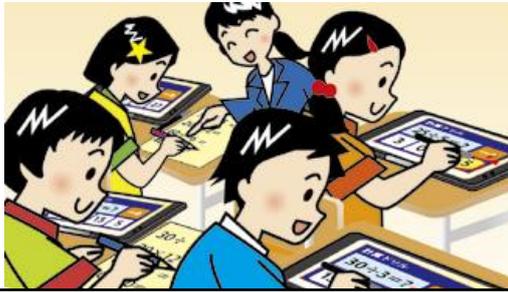
〈主なルール〉

- ・学校から配付される端末は、学習活動のために使うことが目的です。学校の授業と家庭学習以外では、使用しません。
 - ・校内では、各教室の鍵付き充電保管庫にケースごと収納します。
 - ・有害なサイトや動画・SNSサイトなどは閲覧できません。セキュリティがかかっています。
 - ・USBの利用、アプリのダウンロードやインストールはできません。
- 各学校では、PCの利用と平行して、情報モラル教育を計画的に進めていきます。



3. 1人1台のPCの導入により、このような学びが実現できます。

文部科学省「学びのイノベーション事業」実践報告書より



個に応じた学習(個別最適化学習)
一人ひとりの習熟に応じた学習



理解と思考を深める深い学び
シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習



主体的な調査・追究活動
インターネットを用いた情報収集、動画等による記録



発表や話し合いによる対話的学び
グループ内で複数の意見・考えを共有し、話し合いを通じて協働で意見整理



主体的な表現・制作活動
マルチメディアを用いて多様な表現を取り入れたプレゼン・資料・作品の制作



オンライン授業(家庭学習)
家庭に持ち帰り、デジタル教材に取り組んだり、オンライン授業に参加

4. ご家庭へのお願い

ご家庭で活用する場合は、Wi-Fiなどの安定した通信環境が必要です。またご家庭での活用に伴う通信料は、ご家庭での負担となります。ご理解ご協力をお願いいたします。